

対象クラス	2年 全学科 選択者	単位数	2
使用教科書	高等学校 新版 地理A 世界に目を向け、地域を学ぶ(第一学習社)、地歴高等地図(帝国書院)		
使用副教材	教科書準拠 地理Aノート(第一学習社)		

**「地理A」はこんな科目です。**

世界各地の地理的特質を知ることによって、世界の諸地域の生活や文化の多様性についての理解を深めます。また、現代世界で何が起きているのか、新聞記事やテレビから流れるニュースの理解の手助けとなる科目です。

**科目の到達目標（目標とする検定等）**

現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察します。そして現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養います。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め、追究するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	・授業態度 ・提出課題 ・ノート提出
思考・判断・表現	現代世界の地理的事象から課題を見だし、地域性を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、適切に表現する。	・発問評価 ・ワークシート
資料活用の技能	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択、活用することを通して現代世界の地理的事象を追究する技能を身に付ける。	・発問評価 ・ノート提出
知識・理解	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。	・定期考査

**学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）**

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前 期 中 間	1① 地球儀や地図でとらえる現代世界 1② 世界の人々の生活を取りまく地球的環境  【前期中間考査】	・世界各地の標準時と時差、図法を学びます。 ・領域と領土問題を学習します。 ・世界の気候帯ごとの特徴と、生活を学習し、自然環境を地形と気候の面からどのような生活が営まれているかを学習します。	・グローバル化が進んでいる現在、作業をとおして。世界を地球という球面で考え、図法の特徴と欠点を理解し、適切な図法を選択できるようになる。 ・国家とは何かを考え、国境の意義と機能、領域間などについて、具体例を挙げて考察する。 ・人々の生活様式の差異を、地理的環境とのかかわりから理解する。
前 期 末	1③ 世界の諸地域の生活・文化と環境  【前期期末考査】	・世界各地での人々の生活・文化を、その地域をめぐる長い歴史や自然環境を踏まえながら学びます。	・写真・地図を正確に読み取って広い視野から異文化を理解・尊重する態度を養う。 ・民族性や言語、宗教を理解し、現在発生している民族問題の本質を考察する。
後 期 中 間	1④ 私たちが直面する地球的課題  【後期中間考査】	・人口問題、食料問題、資源エネルギー問題、都市問題、地球環境問題について学びます。	・地球的課題について、把握し、問題の所在や解決の方向性を理解する。 ・国際社会のなかで、日本の果たすべき役割を認識し、グローバルに考える視点を身に付ける。
後 期 末	2① 日常生活と結びつけた地図 2② 自然環境と防災 2③ 生活圏の地理的な諸課題と地域調査  【学年末考査】	・地図選択の重要性を理解し、地形図を読む際の決まりごとを知識として身につけます。 ・日本列島の自然災害と防災、減災について学びます。 ・資料収集、統計地図、グラフの作成を通して地域調査の基本を学びます。	・目的に応じた地図選択の重要性を理解する。地図を読むことの楽しさを理解する。 ・自然災害が多発する日本列島の災害の歴史を理解するとともに、災害に備え、災害とともに、豊かな文化が築かれた背景を考察する。 ・地域調査を通して、河川は災害だけでなく、豊かな生活にも恵みを与えていることにも気づき、減災に向けて意欲的に取り組む。

